



新垣文庫さらに充実

4月23日、沖縄県名護市在住の新垣誠福（あらがきせいふく）さん（84歳）が矢部小学校に寄付をされました。

新垣さんは第二次大戦中に沖縄県から家族とともに本町に疎開され、矢部小の前身の浜町国民学校に通われていました。贈呈式では新垣さんに代わり、新垣さんの同級生で浜町在住の橋本弘之輔さんと豊住巖さんが田中校長に寄付金を渡されました。

寄付金は本の購入に充てられる予定です。これまでの新垣さんからの寄付により図書室の一角に設けられた新垣文庫は、さらに充実します。山都町と山都町教育委員会は新垣さんに感謝状を贈呈しました。



新垣さんご夫婦(平成26年撮影)



新垣文庫の前で寄付金の贈呈式
左から橋本さん、豊住さん、矢部小学校の田中校長

剣道を通して礼儀を子ども達に ～少年剣道矢部「洗心会」50周年～



少年剣道矢部「洗心会」が創立50周年を迎え、50周年記念合同稽古会と祝賀会が4月27日に行われました。

合同稽古会は、矢部小学校体育館で行われ、洗心会OBらが小中学生に指導を行いました。

祝賀会では町内および県内から関係者や保護者など合わせて約120人が集まり、山下雄一監督は挨拶の中で、50年も会が続いたことへの感謝の気持ちと、今後さらに50年會が続くよう精進すると意気込みを力強く語られました。

野菜の苗を植えたよ!

中島小学校の1・2年生が野菜の苗植えにチャレンジしました!

キュウリ、トマト、ピーマンの3種類30本を12人で手分けして植えていきました。児童たちは、「(土を)深くってどん位掘ると〜?」などと質問や感想をそれぞれお喋りしながら植えたり、水をあげていました。

作業後に「苗を並べて植えていくのが楽しかった。」「深く掘らないといけないことや、となりの苗と離して植えることを初めて知った。」などと感想を発表しました。



山都町はSDGs「持続可能な開発目標」に取り組みます!



『山都町 × SDGs』 vol.1 ～SDGsってなん?～



SDGs(エスディーゼズ)ってなん?

サステナブル デベロップメント ゴールズ
Sustainable Development Goals

「持続可能な開発目標」

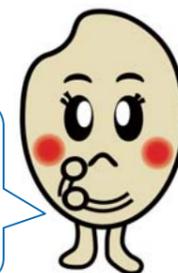
2015年9月、ニューヨークの国連総会で、世界の国々はSDGs(エスディーゼズ)について合意しました。この合意により、貧困を終わらせ、全ての人々が平等な機会を与えられ、地球環境を壊さずに、より良い生活を送ることができる世界を目指して、世界中が努力することが約束されました。2016年から2030年までの15年間、世界中の国々はこのSDGsの17のゴール(※)達成に向けて取り組んでいくこととなります。

※17のゴール、目標



SDGsには2030年までに達成すべき具体的な目標を17のゴールとして定めています。

うむむ…。
難しかけん、よーわからん。
国や企業が取り組むこと?
自分たちには関係なかつかね?



そんなことはありません!

今ある資源をすべて使ってしまい、未来の人々に何も残さない開発は、持続可能ではありません。持続可能な開発とは、共に成長し、他者を思いやり、環境を大切にする取り組みです。自分以外の人や地球を大事にするなど、私たちが毎日の生活の中でできることを、積極的に行っていくことも大事です。みなさんやみなさんの家族、友達、みなさんの地域に暮らす人、みなさんの兄弟や姉妹の協力が必要なのです。目標(※)を達成するために何ができるかを、私たち一人一人が考えることがとても大切です。一人の力は小さくても、世界中の多くの人びとが力を合わせれば、とても大きな力になるでしょう!



そぎゃんたいね。
でも…やっぱりなんか難しかけん、よーわからん。
自分たちにできることって、どぎゃんことがあるとかね?

今回は身近なSDGsについてご紹介します。
例えば…出かけるときは水筒持参♪
こんなこともSDGsです。



問合せ先 企画政策課 ☎72-1214